

岡山県立鴨方高校

あさくち山環学プロジェクト

取組等の概要



「A S福祉・生活系列」
手話講座



「A S自然科学系列」
水質検査



「麺まつり」
ボランティア

1 地域創生学 科目「A S（あさくち山環学）系列」の実施

「おかやま創生高校パワーアップ事業」の指定を受け、本校は新カリキュラムの開発に着手しました。2年間の準備期間を経て、3年目となる今年度、3年生全員が履修する科目「A S系列」を開講しました。従来の課題研究に、「地域活性化」というテーマのもと、地域に根ざした活動を取り入れ、系列別に専門性を加えて指導していく新科目として独自に設定しました。

〈「A S系列」の具体的な内容〉

- A S人文社会：浅口市内の歴史・地理、信仰の掘り起こし等を行い、地域について学ぶ。
- A S福祉・生活：地元の小中高連携のボランティア活動や、市内の特産品開発を企画する。
- A S芸術：浅口市をPRするポスター等を作り、芸術を通じた小中高連携活動を企画する。
- A Sビジネス・情報：浅口市の特産品等を利用した新しいビジネスプランを考える。
- A S自然科学：遙照山山系の水質調査を行い、水資源の大切さについて学ぶ。

また、次のような流れで年間指導計画を作成し、調査・研究を進めています。

- ①地域の施設訪問や座学により浅口市の課題を把握する。
- ②各自テーマを設定して課題解決や地域活性化のための方策を探る。
- ③ボランティア活動等を通じて地域に貢献する。
- ④実践した内容を成果報告・地域へ提案する。

2 地域のボランティア活動への積極的参加

従来から本校では地域へのボランティア参加が活発でしたが、さらに「ボランティア同好会」を新設し、全教員を顧問として引率がしやすいようにしました。平成29年度のボランティア参加人数はのべ1,000人を超える数となりました。生徒が単なる労働力として参加するだけでなく、企画段階から活動に参加できるよう、本校教員と地域の方々の連携を図っています。

また、平成28年度から「地域連携会議」を開き、地域連携委員（19名）との協力体制を整えました。